

平成 29 年度サービス第三者評価（公益社団法人 全国有料老人ホーム協会）

法人名	株式会社 ハートフルケア			ホーム名	カーサプラチナ日吉			ID	2908
		評価機関	株式会社 ケアシステムズ				評価日	h30/2/2	
スケールNo.	自己評価	機関評価	スケールNo.	自己評価	機関評価	スケールNo.	自己評価	機関評価	
1.1.1	B	B	2.3.3	B	B	6.1.2	A	A	
1.1.2	B	B	2.3.4	B	B	6.1.3	A	A	
1.1.3	C	C	2.3.5	A	A	6.2.1	A	A	
1.1.4	A	A	2.3.6	B	B	6.2.2	A	A	
1.2.1	B	B	2.3.7	C	C	6.2.3	A	A	
1.2.2	B	B	2.3.8	非該当	非該当	6.2.4	A	A	
1.2.3	B	B	2.3.9	A	A	6.2.5	A	A	
1.3.1	A	A	2.3.10	A	A	6.2.6	A	A	
1.3.2	A	A	2.3.11	A	A	6.2.7	A	A	
1.3.3	A	A	2.4.1	B	B	6.2.8	A	A	
1.4.1	B	B	2.4.2	B	B	6.2.9	A	A	
1.4.2	A	A	2.4.3	A	A	6.3.1	B	B	
1.4.3	A	A	2.4.4	A	A	6.3.2	A	A	
1.4.4	A	A	2.4.5	A	A	6.3.3	B	A	
1.4.5	B	B	2.4.6	A	A	7.1.1	A	A	
1.4.6	A	A	3.1.1	A	A	7.1.2	A	A	
1.4.7	A	A	3.1.2	A	A	7.2.1	A	A	
1.4.8	B	B	3.1.3	B	A	7.3.1	B	A	
1.5.1	B	B	3.1.4	A	A	7.3.2	A	A	
1.5.2	A	A	3.1.5	非該当	非該当	7.3.3	A	A	
1.5.3	A	A	3.1.6	A	A	7.3.4	A	A	
2.1.1	B	B	3.1.7	A	A	7.4.1	A	A	
2.1.2	C	C	4.1.1	A	A	7.4.2	A	A	
2.2.1	A	A	4.1.2	C	C	7.4.3	A	A	
2.2.2	A	A	4.1.3	A	A	7.4.4	B	B	
2.2.3	A	A	4.1.4	A	A	7.4.5	A	A	
2.2.4	B	B	4.2.1	B	A	7.5.1	B	A	
2.2.5	A	A	4.2.2	A	A	7.5.2	A	A	
2.2.6	A	A	5.1.1	A	A	7.5.3	A	A	
2.2.7	A	A	5.1.2	A	A	7.5.4	A	A	
2.2.8	A	A	5.2.1	A	A	7.5.5	A	A	
2.2.9	A	A	5.2.2	A	A	7.5.6	B	B	
2.2.10	A	A	5.2.3	A	A	7.5.7	A	A	
2.2.11	C	C	5.2.4	A	A	7.6.1	A	A	
2.3.1	A	A	5.2.5	A	A	7.6.2	A	A	
2.3.2	A	A	6.1.1	A	A	7.6.3	A	A	

## 評価機関所見

◆優れた取り組みと思われる点	
スケルNo.	所 見
3-1-6	リハビリ室は角部屋で窓から外の景色が見え、扉や壁もガラス張りとなっていて開放的で明るい造りとなっており、機器が充実して入居者の状況に合わせて使い分けている。個別の機能訓練に30分以上時間をかけ、リハビリを行うだけでなく入居者の話をじっくり聞き、機能訓練の情報だけでなく、そこで出た要望や思いなどを他職種と共有し、日々のケアに活かしている。
4-1-1	生活相談員は計画作成担当者と兼務する者が2名おり、利用者・家族の要望に応じて、外部のリハビリや地域で開催されているパソコン教室などの利用ができるよう支援が行われている。この他に運営懇談会に地域の訪問看護事業所の看護師や病院のソーシャルワーカーなどを呼び、社会資源を紹介する取り組みが行われている。
4-2-2	寝たきりにしないことが大切と考え、外部の事業者も積極的に取り入れ、アクティビティーや外出・イベントなどに力を入れている。強制はせず自主的に参加してもらえよう、入居者・家族の要望を取り入れて月間スケジュールが立てられ、体操・音楽・陶芸・フラワーアレンジメントなど毎日行われている。出来上がった作品は居室に飾られたり、ご家族に差し上げたり、利用者の生活の質を高めている。

◆さらに取り組むことで、より質の向上が可能と考えられる点	
スケルNo.	所 見
6-2-2	アセスメントは計画作成担当者だけでなく、居室担当者などの介護職員も連携して行われている。複数が関わることで入居者の状態変化をもれなく正確にとらえる体制ができているが、記載内容が入居者・家族が見て快く感じないであろう表現が見受けられた。家族などが閲覧しても理解できるよう専門用語は使わないなどの配慮のほか、読む側の気持ちも考えた記録について検討されたい。
6-3-1	職員研修は入社時研修など、本部にて階層別研修が年間計画に基づき実施されているが、業務や個人の都合により対象者が全員受講するまでには至っていない。マニュアルについても本部にて法人内共通のもの作成が進められているが、抽象的な言葉だけのものがあり、より具体的な表現や写真などによる、新入社員の研修テキストとなるようなマニュアル作りに期待したい。
7-3-1	各階の浴室に個浴があり、家庭と同じような環境で残存能力の維持のために利用者にはできる限り個浴を使って入浴してもらえようように支援しているが、身体機能の状態や安全性を考え機械浴やリフトによる中間浴が利用されている。浴槽の浅い個浴では肩まで浸かれないという入居者のために中間浴を勧めるなど、思いにも配慮した浴室選択がなされている。管理規程に浴室の利用時間が9時から18時と記載されているが、個浴については19時まで対応しているとのことで「A」と評価したが、機械浴・中間浴でも対応できる体制づくりに期待したい。